

# 組合ニュース

発行：2020年7月16日

大分大学教職員組合

TEL・FAX：097-554-7998

E-Mail: oitau@fat.coara.or.jp

## 定期大会を開催しました

6月29日に定期大会を開催しました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大により、大規模な会合を開催することができなかつたため、史上初のオンラインでの定期大会となりました。開催にあたっては様々なご不便をおかけしましたが、みなさんのご協力のおかげでなんとか開催にこぎつけることができました。ありがとうございました。

定期大会では、昨年度の活動報告案及び決算が承認された後、新役員が承認されました。続いて、今年度の活動方針案の審議を行い、最後に、今年度の活動方針案・予算案が決議されました。今年度はコロナ禍により至る所で非常事態的な対応が求められており、今後も多くの予期せぬ問題が発生することと思われます。医学部新学科設置構想まで出てきており、全学的にも大きな変化の年となるでしょう。危機を奇貨として組合の意義を高められるよう取り組んで参りたいと思ひます。



### 江原慶書記長あいさつ

経済学部江原です。昨年の書記長あいさつを見たら、大分大学に赴任して3年目で、右と左くらいは分かるようになってきた、と当時の金子書記長が書

いているのですが、私はまだ右も左も分からないような状況で、不安しかありません。温かい目で見守っていただけると幸いです。

私の専門はマルクス経済学です。今更そんなものを行っているの、と言われたことは数限りないです



が、もちろん同じことを念仏のように繰り返しているわけではなく、現代的なアップデートを果たすために色々試しています。

組合も同じではないかと思っています。かつての良さを大事にしつつ、新しい課題に対して柔軟に取り組めるような姿に変わっていかなければならないのでしょうか。私が執行部に入ってから書記長たちは、そうした取り組みを先頭に立って進めてきました。あんなに立派に仕事を務められるかは心許ないですが、気持ちだけは受け継ぎたいと思ひます。

1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

### 第1回団体交渉申入れ実施！！

7月14日に今年度第1回執行委員会をオンラインにて開催し、団体交渉申し入れ書を確定し、同日人事課に団体交渉申し入れを行いました（裏面掲載）。コロナ問題で延び延びになっていた非常勤職員無期転換に関わる問題のほか、コロナ対応に伴う病院での危険手当、そして医学部新学科設置構想に関する情報開示を求めています。

いずれも喫緊を要する課題であり、コロナ問題があるからといってもはやこれ以上座視しているわけにはいきません。迅速な対応を求めています。

# 第1回団体交渉申入書提出

大分大学学長  
北野 正剛 殿

2020年7月14日

大分大学教職員組合  
執行委員長 芝原 雅彦



## 団体交渉申し入れ

以下の議題で団体交渉を申し入れます。

### 1. 非常勤職員の待遇改善について

- ・無期転換に関するガイドラインの覚書を双方合意できるものにブラッシュアップすること
- ・無期転換に関してすでに事前相談のあった件については適切なフォローアップを行うこと
- ・ボーナスを支給すること

### 2. 全学改組（医学部新学科設置など）について

- ・学生定員移動については案が示されているが、教員の異動や定員増減については全く案が示されないままプロセスが進んでいる。すでに以前から検討されていた、教学マネジメント改革との関係も説明がない。全学改組に関連した教員の労働環境の変化の可能性について、情報を開示すること。
- ・今般の改組案は明らかに「国立大学の教育研究に関する重要事項」であるにもかかわらず、それを審議するよう国立大学法人法第21条に定められた教育研究評議会ではなく、学部長等連絡調整会議や大学改革戦略会議など、法定でない会議体が中心になって進められている。教職員の労働環境に大きな影響を及ぼす改組を進めるにあたっては、法定の会議体で議論し、十分に意見聴取を行うこと。

### 3. 病院職員の待遇改善について

- ・コロナ危険手当を新設すること